

銀の道フェスティバルin府中

開催日:平成23年8月21日(日)10:00~15:00

場所:府中市お祭り広場

5月29日の美郷町やなしおコースを皮切りに合計8コースを5日間に分け、大田市から尾道、笠岡までを飛脚ランナーがリレーし、8月21日に府中市にて到着式が行われました。



主催者代表挨拶
石州街道出口地区まちづくり協議会 内田会長



ステージ
イベント



市町等の
物産展



募金活動



島根県立大学の学生達が募金活動を実施しました。
24時間TVで、募金会場のひとつとしてテレビ報道されました。

到着式の様子（飛脚プロジェクト）



公募により選定されたランナー56名が大田から尾道・笠岡の延べ220キロを目録を手に駆け抜けた。



飛脚の到着



目録を手渡すランナー

石見銀山で生産された「灰吹銀」を運んだ“銀山街道”の紹介とともに、銀のみならず、人と人を繋ぐ交流路としての役割も担っていたこと、そして、それが現代においてもその役割を受け継ぎ、東北震災の被災地域の方と、沿線地域の心を繋ぐ懸け橋となることへの願いが伝えられました。



石見銀山資料館館長からのメッセージ伝達



成功を祝い万歳三唱

午前中からあいにくの空模様でしたが、飛脚が到着する頃には、雨も上がり無事目録と大田からのメッセージが読み上げられました。

マスコミ取材状況



当日は多くのマスコミも駆けつけ広域連携の取り組みの関心の高さが伺えました。
(NHKでは8/25 お好みワイドで放映)